

みらい型農業

(株)クボタと連携した農機シェアリング



図 産業経済課



写真提供：(株)クボタ



農機シェアリングを利用している市内の女性お二人と市長が対談！その様子をお伝えします。

写真左から岡由佳りさん、仲松佳子さん、小田川市長



市長 お二人とも自己紹介をお願いします。よろしいでしょうか？

仲松さん 仲松佳子と申します。横浜市から引越してきて13年です。平日は別の仕事をしており、土日に農場に来る週末農家スタイルです。販売はまだしていません。

岡さん 岡由佳里と申します。我孫子市から転入してきました。今年でさつまいもを育てはじめて2年目になり、出荷もしています。

市長 お二人とも県外から転入のうえ、農機シェアリングを利用し新規就農までしていただき嬉しい

かぎりです。どこでご活用いただいているのでしょうか？

仲松さん 知り合いを通して耕作放棄地を紹介してもらいました。場所が小張にある田んぼと、板橋不動尊近くの畑をお借りしています。

岡さん 私も板橋不動尊近くの畑を使ってさつまいもを育てています。さつまいもを選んだ理由は比較的手間がかからないので、3人の子どもがいる私でもできそうと思ったからです。昨年度までは作付けの量が少なかったので手で掘りましたが、今年は作付け量を倍にしたので、掘り取り機のレンタルを考えています。

市長 農機シェアリングの良かった点・改善点はなんでしょうか？

仲松さん 買うと高額ですから、初めての一步に安くてとてもいい方法だと思えます。アタッチメントをとりかえるのが重く、女性一人

では難しいのが問題です。交換している時間も料金が発生することでも改善されると嬉しいです。

市長 女性が農業に関わることの強みはなんでしょうか？

岡さん 農業に限らないですが、何か新しいことを始めるといこうと自分が、周りの女性への励ましになっていくようです。「岡さんも暑い中頑張っていると思って、私も頑張ったよ」と言われると、皆さんの力になっていくようで嬉しいです。

市長 岡さんは以前4Hクラブ（若手農業者で構成されている農業青年クラブ）に加入していらっしたのですよね。

岡さん はい。土づくりを教えてもらったり、作業を手伝ってもらったり、農地の紹介などさまざまな面で協力してもらいました。

仲松さん 私は田んぼにいらるときに、初めてお会いするおじいさん達によく話しかけられます。今まで耕作放棄地だったのに何事かと気になるのでしょう。増えてきている耕作放棄地に、みなさんがもっと関心をもってもらえるといいなと思います。

市長 令和7年度に「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」を本市で開催します。ぜひ、育てたお



米で出場してください。他にこうなったらいいなということはありますか？

岡さん 農作物を保存するスペースに悩んでいます。利用していない長屋を借りられたらいいなと思うことがあります。使っていない機材もあるかもしれませんし、お片付けを手伝うかわりにつかわせてもらえないかなと考えたりします。

市長 なるほど。市でもそのような意見があったことを踏まえ、私も考えてみます。トラクターを今後購入しようと考えたりはしていますか？

岡さん 考えてはいますが、子育て中ですし今ではないかなと思っています。急がずに自分のペースで拡大していきたいと思っています。

市長 農業にも多様性ですね。それぞれのやり方があると思いますから、ぜひお二人のやり方で農業を盛り上げてください。今後ぜひ何か要望があれば、遠慮なくおっしゃってください。